

平成29年度水産加工業等販路回復取組支援事業（第4次募集） 採択結果

復興水産加工業販路回復促進センター

所在地		事業者	取組概要
宮城県	塩釜市	株式会社ヤママサ	他地域企業の商品に売場を奪われ、震災前までの売上回復には至っていない。また、人手不足により、顧客の細やかな要望に応えられない状況にある。このことから、主にサバ、サンマ等の切身、漬け魚等の内容量が少量の個食対応商品を開発し、百貨店や高級スーパー等及び一般顧客に対して売り込み、販路回復を図る。
	東松島市	有限会社長石商店	人員確保が困難な状態であり、人手不足と加工場の設備スペックの問題で、加工販売においては震災前の約6割程度の取引先との取引に留まっている。この状況を打開するため、社にマッチした加工生産ライン機器、省人化機器を導入し工場生産効率を上げるとともに、以前より取引先から要望のある高付加価値化加工商品を開発し、販路回復を図る。
茨城県	ひたちなか市	株式会社樫寅	震災前に取引のあった量販店への営業を行うことで売上の回復を図ってきたが、震災の影響により震災前に行っていた海外輸出ができなくなり、販路を奪われたままとなっている。この現状を打開するため、機器の導入を行い、震災前より行ってきた蒸しえび等加工事業の拡大を図り、販路・売上の回復を図る。
	北茨城市	こいち商店	取引先の市場より、高品質化（減菌・見た目の向上等）を要望されているが、現状の機器等では対応できない状況にある。このことから、機器の導入により製品の品質を向上させ、また、製造量を安定させることで市場ニーズに対応し販路回復を図る。

※本事業は、復興水産加工業等販路回復促進事業実施要綱（平成23年11月21日付け23水漁第1445号農林水産事務次官依命通知）に基づき実施する国庫補助事業です。